

第二回除染研究会

平成23年8月27日(土)

午後4時開始

場所：原町中央産婦人科

医院かしの木ホール

今回の除染作業は面積が広い為、前回のように皆の手作業では不可能であった。重機を十分に利用しながら、四葉幼稚園の除染が行なわれ、極めていい成績で完了した。これからの子供達を思う、幼稚園の職員たちの協力もあったため、皆大変だったけど一体感が生まれたことは、皆の志気に大きな影響を与え、いい雰囲気で行ってきた。隅々に渡る厳しい線量測定、お互いに理解しあう、いい仲間たちであったから、絶対妥協しない測量班が、現場監督のように、厳しく指摘しながらしても皆快く従った。一見平坦に見えても、土の凹んだ所は、線量が高い。普通に土壌を剥離しても、チェックして見ると下がってはいない。更に深く土を剥離させながら厳しく進めたのには素晴らしかった。皆いい仕事をしたし満足感に浸っていた。この事は、全く科学そのものであり、測量チームの指揮なしには、出鱈目な物になってしまい、いい結果は生まれない。皆がそこ

を理解し合うレベルに達したところが嬉しく思った。データは改めて発表したいと思っている。研究会は殆どが反省会であり、細かいアイデアが数多く出され、午後4時に開始したが、話が弾み午後8時名残惜しみながら散会とした。皆、収入も無く貧乏だが、face to face の情報に感動し、共感し、南相馬の将来の為に語り、行動しており、この人達が、早く幸せになる日が来る事を、祈っている。